

鎌倉女子大学生涯学習センター
2023年度公開講座 後期プログラム



イメージ：杉山勇人・書 「投企」
(文化学講座より)

◇◆◇ 申込受付期間 ◇◆◇

- A～Lコース：9月10日～20日
- M コース：8月1日～25日
- O・Pコース：1月10日～22日

鎌倉女子大学 生涯学習センター

〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3
☎0467-44-2287

Aコース

日本精神史講座：『般若心経』を読む（2）



東京大学名誉教授 竹内 整

わずか262字で説かれた、全仏教の教えのエッセンスともいふべき『般若心経』は、日本にも千数百年前から伝わるもっとも馴染み深い経典です。ここでは、

▶講師紹介
元鎌倉女子大学教授。
前日本倫理学会会長。専
門は思想。「こ
「サ
メン
ターなどを務める。



【開講取りやめ】となりました。

口テキスト：松原泰道『般若心経入門』（祥伝社新書）820円（＋税）

開講日時	① 10月17日 ② 11月14日 ③ 12月12日（火曜日） 14：20～15：50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

Bコース

建築学講座：図から読み解く日本建築（2）



東京家政学院大学客員教授 松崎 照明

『図解 はじめての日本建築』（丸善）をテキストに、日本建築の特徴を現代から遡り、図によってわかりやすく解説します。第二回目は、権力者を祀る霊廟（装飾）、江戸時代の大寺院復興、城郭について、実例を挙げながらお話しします。

▶講師紹介
博士（工学）日本建築意匠学。一級建築士。横浜国立大学、東京藝術大学大学院非常勤講師。



口テキスト：『図解 はじめての日本建築』（丸善）2,000円（＋税）

開講日時	① 10月6日 ② 11月17日 ③ 12月15日（金曜日） 14：20～15：50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

Cコース

進化人類学講座：狩猟・肉食からたどる人類の進化

鎌倉女子大学教授 保坂 和彦

アフリカの森林で暮らしていたヒトとチンパンジーの共通祖先は、約700～800万年前に別々の道を歩み始めたといわれています。やがて、ヒトは乾燥地適応した直立二足歩行型の猿人へと進化し、断続的にアフリカを出て今のように多様な自然環境に暮らす現代人へと進化しました。一方、チンパンジーは森林に残り、ナックル歩行型の類人猿として独自の進化をしました。本講座では、特にヒトとチンパンジーに共通する行動である狩猟・肉食を比較しながら、この行動が私たちの身体・知性・社会の進化に与えた影響をたどりたいと思います。

▶講師紹介
博士（理学）京都大学。専門は人類学。1991年より野生チンパンジー学術調査隊に参加。主な編著：Mahale Chimpanzees（ケンブリッジ大学出版局、2015年）他。



開講日時	① 12月1日 ② 12月15日 ③ 1月12日（金曜日） 10：20～11：50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

Dコース

日本文化講座：『源氏物語』 - 紫式部と藤原道長 - （2）

鎌倉女子大学教授 柴村 抄織

紫式部が執筆した『源氏物語』について、川端康成はノーベル文学賞受賞講演で「和歌は勿論、美術工芸から造園にまで『源氏物語』は深く広く、美の糧となり続けた」と話しています。紫式部は、藤原道長の娘である中宮彰子に出仕していました。一条天皇も『源氏物語』を読んでいました。紫式部は、『紫式部日記』で藤原道長のことや道長の邸である土御門殿の様子、一条天皇、中宮彰子、同僚のことなど宮廷生活について書いています。『紫式部日記』と『源氏物語』を眺めます。

▶講師紹介
上智大学大学院修了。専門は平安文学。論文に「源氏物語柏木論―道信の和歌表現―」他。著書に『国文学年次別論文集中古（2）源氏物語宇治の自然描写と薫の心情』他。



開講日時	① 10月11日 ② 11月8日 ③ 12月6日（水曜日） 14：20～15：50	定員	受講料
		100名先着順	3,000円

…指定テキストあり

Eコース

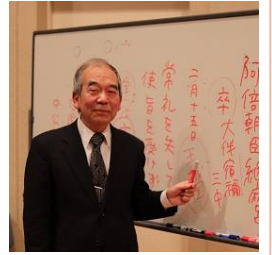
日本文学講座：『万葉集』防人の歌（4）



埼玉大学名誉教授 山 野 清二郎

防人の歌の4期目に入ります。天平勝宝7歳2月の諸国の防人等の歌々を、遠江国から続けて読んで来ましたが、今回は信濃国歌3首、上野国歌4首、武蔵国歌12首を読解します。これで天平勝宝7歳の防人の歌は尽きるのですが、他に年代や国別不明の「昔年防人歌」という作品が8首、武蔵国歌の後に続けて載せられていますので、それも読んでみるつもりです。テキストは佐竹昭広ほか校注『万葉集（五）』（岩波文庫）を使用しますが、お持ちでないかたもいると思いますので、該当箇所のみ資料もお配りします。

▶講師紹介
東京教育大学大学院修了。埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に「『懐風藻』から『万葉集』を見る」他。著書に『本の中の川越』他。



開講日時

① 10月16日 ② 11月20日 ③ 12月18日（月曜日） 14：20～15：50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

Fコース

文化学講座：日本の書 - 文字文化を考える - （6）

鎌倉女子大学短期大学部准教授 杉 山 勇 人

日本の文字は、ことばを伝えるだけではなく、「書きぶり」という表現も伝えることができる大切な文化です。この講座では、日本の書について「文字文化」という視点から考えていきます。（書を習ったことがないという方でも全く問題ありません。）今回は、一連の日本書史の最後となります。明治期以降の芸術としての書道の成立、書文化を担った志士・政治家・画家・小説家等の著名人たち、大正期以降の展覧会芸術のはじまりから戦後前衛書運動まで、「文字を書くこと」と文化の関わりについて眺めていきます。

▶講師紹介
東京学芸大学大学院修了。博士（教育学）。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。



開講日時

① 10月23日 ② 11月27日 ③ 12月11日（月曜日） 10：20～11：50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

Gコース

音楽理論講座：目と耳で楽しむ音楽理論（4）

鎌倉女子大学教授 渡 辺 宏 章

この講座では、音楽をより深く理解するために役立つ理論、音楽の仕組みなどについて解説します。実際の楽曲の例をご紹介しながら、楽器の歴史や奏法、メロディーとハーモニーの関係など、音楽の様々な要素にスポットをあてて考察していきます。また名曲の鑑賞や作曲家の生涯など、音楽史の領域にも幅広くふれながら、音楽の楽しさと美しさを再発見していきます。これまで、ヴァイオリンの概要、オーケストラ音楽の解説・鑑賞等を行いました。今後も様々な作品や楽器について取り上げていく予定です。

▶講師紹介
東京藝術大学大学院作曲専攻修了。日本音楽コンクール、宮城道雄記念コンクール等で入賞。スイス政府給費生としてジュネーブ音楽院に留学。国内外の音楽祭等で作品を発表。



開講日時

① 10月27日 ② 11月17日 ③ 12月22日（金曜日） 10：20～11：50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

Hコース

美術講座：20世紀アートの魅力（4） - 現代アートの挑戦と未来への展望 -

鎌倉女子大学講師 伊 藤 淳

20世紀アートは、第二次世界大戦の前後から様々なベクトルを持って変容し続けてきました。アメリカで起こった「抽象表現主義」や「ミニマル・アート」、大量生産・大量消費をテーマとした「ポップ・アート」、構想や考えだけでも芸術とみなす「コンセプチュアル・アート」、自然の素材を用いて砂漠や平原などに作品を構築する「ランド・アート」、物を単体、あるいは組み合わせて作品とする「もの派」、ヴェネチア・ビエンナーレといった国際アート展などを豊富な画像と資料を用いて分かりやすく解説していきます。

▶講師紹介
多摩美術大学大学院修了。1997～2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術（特にルネサンス）。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。



開講日時

① 10月13日 ② 12月8日 ③ 1月12日（金曜日） 14：20～15：50

定員

100名先着順

受講料

3,000円

特別講座：食と健康

本学家政学部家政保健学科・管理栄養学科との協働で「食と健康」講座を開講します。前期に引き続き、4名の講師が4回の講義をオムニバス形式で担当します。ご興味にある講義を選択して受講することが可能です。ご参加をお待ちしています。

Iコース

元気で生き生き長生き食生活 - レシピと共に -

鎌倉女子大学准教授 落合由美

少子高齢化により、日本は今後さらなる深刻な状況を迎えます。高齢となってもいかに健康を保持するか…“健康寿命の延伸”を図りたいもの。将来に備えフレイル対策を講じ、今からでも健康長寿食を心掛けましょう。その考え方を簡単レシピと共にご紹介致します。

▶講師紹介

大妻女子大学卒業・管理栄養士。元国立病院機構栄養管理室長。専門は臨床栄養学。主な著書「がん患者さんのための国がんと東病院レシピ」「胃を切った人を元気いっぱいにする食事160」他。

開講日時	11月16日（木曜日）14：20～15：50	定員	受講料
		100名先着順	1,000円

Jコース

睡眠と食事 - 神奈川県内大規模研究を基に

鎌倉女子大学講師 重松絵理奈

現代人の睡眠は社会活動の広がりや背景にその形態は変化し、1日平均睡眠時間6時間未満の睡眠不足に陥っている成人は増加しています。睡眠不足は食行動の変化をもたらす、肥満、糖尿病を増加させる報告があり、生活習慣病と睡眠障害は重要と考えられています。

▶講師紹介

博士（医学）・医師。北里大学医学部医学部医学科卒業後、横浜市立大学で研修し、横浜市立分子内分沁糖尿病内科入局、同大学院卒、関連病院で糖尿病・動脈硬化疾患を診療し2022年より現職に至る。

開講日時	11月30日（木曜日）10：20～11：50	定員	受講料
		100名先着順	1,000円

Kコース

ゲノム編集技術が拓く食の未来

鎌倉女子大学准教授 石井健士

2020年のノーベル賞は、ゲノム編集技術に関する功績として女性研究者2人に与えられました。そして今、この技術を用いた作物や畜産物の改良が行われています。本講座では生物の根幹を成す遺伝子と、それを改変するゲノム編集技術の基礎、応用について紹介します。

▶講師紹介

理学（博士）、九州大学大学院修了。専門は分子生物学、生化学。生体を持つ酸化ストレスに対する防御機構を中心に、生命科学に関する研究活動を行っている。

開講日時	12月21日（木曜日）14：20～15：50	定員	受講料
		100名先着順	1,000円

Lコース

身近な食材の蛍光を科学する - 代謝との関わり -

鎌倉女子大学教授 伊藤太二

身近な食材のもつ様々な色の蛍光を蛍光実体顕微鏡等で観察します。さらに蛍光を発するビタミン等について、栄養学の視点からその構造と代謝との関係を解説します。ご希望であれば廃棄予定の食材等を持ち込んでいただければ当日顕微鏡観察することも可能です。

▶講師紹介

博士（理学）東京大学。東京大学助手、徳島大学講師等を経て本学。栄養医科学ゼミナールにて生活習慣病の発症メカニズムと効果的な食事・運動療法の開発を行っている。

開講日時	2月15日（木曜日）14：00～16：00 （会場：大船キャンパス・実習棟3階「衛生学実験室」）	定員	受講料
		15名先着順	1,000円

【備考】□「食と健康」講座は、ご希望のコースを選択してお申込みいただけます。
□往復ハガキ申込みの場合、1枚につき1コースずつお申込みください。

■□■ ご注意ください！！ ■□■

下記の講座（4ページ以降参照）は、A～Lコースと取扱いが異なります。詳細をお確かめの上、ご参加ください。

□ Mコース 鎌倉市大学公開講座 関東大震災100年 [9月講座]

・会場は「二階堂学舎」です。（右図参照）

・申込受付期間：8月1日～25日

・本学ホームページまたはハガキで申込みを受け付けます。

・ハガキには、「9月講座希望」・氏名・住所・電話番号をご記入ください。

□ Nコース 鎌倉市大学公開講座 関東大震災100年 [11月講座]


・会場は「大船キャンパス」、事前申込みは不要です。


□ Oコース [鑑賞会] ・Pコース [テーマトーク]


・申込受付期間：1月10日～22日




JR横須賀線「鎌倉駅」東口下車。
4番乗場から京急バスで約10分。
「杉本観音」で下車し100m程戻る。
住所／鎌倉市二階堂890-1

Mコース	鎌倉市教育委員会・鎌倉女子大学 鎌倉市大学公開講座 関東大震災100年 [9月講座]		鎌倉女子大学教授 鈴木 利美 鎌倉国宝館学芸員 金子 智哉	
	<p>【講演1】住まいの構造、そして被災後の住まい 鎌倉女子大学教授 鈴木 利美 関東大震災から100年。あれから住まいは大いに発展してきました。今回の講座では、木造・RC造・S造などの構造と揺れへの対策方法について解説します。また、被災後、自身の住まいがどうなるのか、何が起きるのかを、被災地での経験も含めてご紹介します。</p> <p>【講演2】関東大震災100年～震災からの文化財復興と鎌倉国宝館 鎌倉国宝館学芸員 金子 智哉 大正12年(1923)の関東大震災後、奈良から派遣された修理技術者たちが被災した鎌倉の文化財の修理を行いました。昭和3年(1928)開館の鎌倉国宝館でも、市内外の修理を請け負っていました。本講座では、関東大震災100年という節目に、鎌倉における文化財の復興事業に注目します。</p> <p>【見学】鎌倉国宝館 特別展「大正地震100年・元禄地震320年 2つの関東大震災と鎌倉」(自由参加)</p>			
開講日時	9月7日(木曜日) 13:00~15:10 会場:二階堂学舎(鎌倉市二階堂 890-1) 見学希望者は講演後鎌倉国宝館に各自移動、15:40見学開始 ▷申込み:8月1日~25日 生涯学習センターホームページ または ハガキ		定員	受講料
			100名先着順	無料

Nコース	鎌倉市教育委員会・鎌倉女子大学 鎌倉市大学公開講座 関東大震災100年 [11月講座]		鎌倉女子大学教授 鈴木 利美		
	<p>【講演】地震だ！さあ、あなたはどうしますか？ いつ来るかわからない大地震。来たらそれまでと諦めるのか、できる備えはしておこうと思うのか、あなたはどちらですか。過去の被災状況を踏まえて我が家で備えておきたいことについてお話します。その後は、クイズ形式のゲームを利用して楽しく自身で考えていきましょう。</p> <p>□全席自由・事前申込み不要、直接会場へお越しください。 □鎌倉女子大学学園祭「みどり祭」内で開催します。 学園祭をあわせて、お楽しみになりませんか？ ご来場をお待ちしています。</p>		<p>▶講師紹介 1級建築士、既存住宅状況調査技術者、建築物の応急危険度判定員、インテリアコーディネーター。早稲田大学建築学科卒業、25年間に亘り建築設計事務所を主宰。</p> 		
開講日時	11月3日(金曜日・祝)	13:30~14:30	会場:3-A 教室 (大船キャンパス 教室棟3階)	定員	受講料
				100名先着順	無料

Oコース	【鑑賞会】松竹映画「男はつらいよ 寅次郎相合い傘」 シリーズ第15作				
	<p>青森で知り合った中年男・兵藤謙次郎(船越英二)と旅を続ける寅さんは、函館のラーメン屋の屋台で、なんとリリー(浅丘ルリ子)と再会を果たす。初夏の北海道で、気ままな道中を楽しむ三人。兵藤は、小樽で初恋の信子(岩崎加根子)に一目だけ逢おうとするが、それを「男の甘え」とリリーは寅さんに当たって、二人は大げんか。そのままリリーと別れた寅さんは、リリーのことが気がかりな毎日。そんなある日、リリーが柴又へとやってきて…</p> <p>寅さんとリリーの再会。結婚に失敗したリリーは、再び歌手となり旅暮らし。寅さんは、船越英二扮する冴えない中年男・兵藤と旅をしている。三人が揃って旅をする場面は幸福な気分にあふれている。パパさんこと兵藤が、持って来たメロンをめぐっての一悶着は「メロン騒動」と名高い。リリーと喧嘩した寅さんが、雨の降る柴又駅へリリーを迎えに行く「相合い傘」シーンは、シリーズ屈指の名場面。</p>				
開講日時	2月21日(水曜日)	12:30~14:10		定員	受講料
				50名先着順	無料

Pコース	【テーマトーク】松竹映画と共に歩んだ40年の思い出		元撮影監督 中橋 嘉久		
	<p>鎌倉女子大学大船キャンパスは、松竹株式会社大船撮影所跡地に開設されました。撮影所で活躍された中橋氏をお招きし、「松竹映画」をテーマに当時のエピソードや思い出をお話しいたします。</p> <p>また、会場内には、撮影所の記憶を残すカメラなどの貴重な品も展示しています。□当日は上記Oコース【鑑賞会】が開催されます。あわせての参加も歓迎します。</p>		<p>▶講師紹介 元撮影監督。1960年に松竹京都撮影所入社、1964年に松竹大船撮影所異動。20年間撮影助手を務め、火曜サスペンス劇場・目黒伸監督の「少年は見ていた」で撮影監督デビュー、その後約70本の映画・テレビドラマの撮影を担当。</p> 		
開講日時	2月21日(水曜日)	14:20~15:40		定員	受講料
				50名先着順	1,000円

申込み・受講のご案内

▶ 申込方法等

1 申込方法

(共通) 申込み受付期間 (先着順)	A-Lコース	9月10日~20日
	Mコース	8月 1日~25日
	O・Pコース	1月10日~22日

ホームページ
(申込みはこちらから)



(1) 「ホームページ」からお申込みの場合 (下記またはQRコード参照)
<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html>

(2) 「往復ハガキ」でのお申込みの場合

- ・往復ハガキ1枚につき、ひとり1コースずつお申し込みください。
- ・「往信ハガキ」に、下記の必要事項をご記入の上、それぞれの申込期間内にお申し込みください。
 - ①希望コース、講座名 ②郵便番号、住所、氏名・フリガナ ③電話番号 ④性別 ⑤年齢
- ・「返信ハガキ」には、返送先となる受講者ご本人の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。講座ごとの『受講のお知らせ』をお送りします。
- ・申込先 (問合せ先) : 鎌倉女子大学生涯学習センター
〒247-8512 鎌倉市大船 6-1-3 ☎0467-44-2287

往信ハガキ (表) ・ 返信ハガキ (裏)	
〒247-8512 往信 鎌倉市大船6-1-3 鎌倉女子大学 生涯学習センター	※記入不要 (返信の裏)
返信ハガキ (表) ・ 往信ハガキ (裏)	
〒0000 返信 受講者住所 受講者氏名	①希望コース・講座名 ②郵便番号 住所 氏名・フリガナ ③電話番号 ④性別 ⑤年齢

2 受講手続・受講料納付等 :

- ・初回入構の際は、受付で『申込み完了画面 (プリントしたもの可)』または『受講のお知らせ』をご提示ください。
- ・「受講料 (現金のみ)」は、初回受付時にお支払いください。受講料は、プログラムに記載しています。
- ・開場・受付は、講座開始時刻の30分前から行います。
- ・「受講票」は受講時に持参し、各回入場時に「受付」でご提示ください。「受講票」は各自ケースをご用意いただき、構内では常に首からお提げください。
- ・指定テキスト (教科書) (受講料にテキスト代は含まれません。)
【A, B, Eコース】指定テキストを使用しますので、各自ご用意ください。

【名札ケース】



ひもの色は必ず赤でお願いします。

▶ 緊急時における取り扱い

- 下記の基準の一つ以上に該当する場合は、原則として別日程にて補講を行います。
 - ・気象庁より暴風警報または大雪警報が神奈川県全域または神奈川県東部に発表された場合。
 - ・JR鎌倉・大船駅を発着する東海道本線 (東京-小田原間)、横須賀線 (東京-逗子間) および京浜東北線・根岸線 (東京-大船間) の3路線が全部または一部不通になった場合。
※ただし、事故等によりダイヤが乱れている場合は、運行しているとみなし、休講措置はとりません。
- 休講の解除
 - ・午前 6:00までに警報等が解除または交通機関が開通した場合、平常通り講義を行います。
 - ・午前 10:00までに警報等が解除または交通機関が開通した場合、正午 0:00以降の講義は平常通り行います。
- その他
 - ・気象状況や地震等により交通機関の乱れが予想され、講座の実施に支障をきたすと判断される場合は、上記の基準に関わらず 臨時閉場措置を取る場合があります。
 - ・休講や補講等に関する緊急時の情報についてはホームページ (上記) で周知いたします。
 - ・電話での個別連絡はいたしません。補講については後日ハガキで連絡します。

▶ 注意事項

- ★ 受講票は他人に譲渡、および貸与できません。受講者ご本人のみ有効です。
- ★ 館内での飲食はご遠慮ください。敷地内は全域禁煙です。
- ★ 講座の録音・録画・撮影及び資料の複製・再配布・SNS等への転載はお断りします。
- ★ 自動車・バイク・自転車等車両での来校はご遠慮ください。公共の交通機関をご利用ください。
- ★ 安全にご受講いただくため、ご自身の健康状態には充分ご留意ください。体調不良時は受講をお控えください。また不慮の事故、盗難には本学は責任を負いかねます。
- ★ 講座の進行を妨げる行為や迷惑行為があった場合には受講をお断りすることがあります。
- ★ このプログラムに掲載されている文書・画像等の無許可転載・転用を禁止します。
- ★ 受講に際して取得した個人情報については、当公開講座運営以外の目的には使用しません。
- ★ 予期せぬ事態が発生した場合、開講の再検討や開講方法の変更を行うことがあります。
- ★ このプログラムの掲載内容は、2023年10月3日現在のものです。[WEB掲載版]

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス
視聴覚ホール (図書館棟1階)

JR「大船駅」下車、東口または笠間口から徒歩8分。

※Mコースのみ「二階堂学舎」(本文参照)

申込・問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター
〒247-8512 鎌倉市大船 6-1-3
☎0467-44-2287

